

令和元年度「高知県高校生津波サミット」の取組

平成 28 年 11 月、黒潮町において 30 カ国 361 名の高校生が参加した『世界津波の日』高校生サミット』を開催。サミットで採択された「黒潮宣言」の趣旨に則り、南海トラフ地震に備える県内高校生の主体的な防災活動を支援し、高校生防災リーダーの育成を推進することを目的として、高知県高校生津波サミットを開催する。

令和元年度実践校 16校

6月9日（日）

■「高知県高校生津波サミット」学習会

場所：高知県立大学 永国寺キャンパス
参加：16校 生徒46名 教員17名 計63名

内容

- 「高知県高校生津波サミット」について
- 講話「南海トラフ地震に備える高知県の取組」
講師 高知県危機管理部 副部長 浦田 敏郎
- 各学校の取組状況・意見交換 等



各校で「黒潮宣言」に基づき、
取り組む内容(アクションプラン)を決定し
主体的な防災活動を実施

学ぶこと

自然災害の仕組みや被害
防災に役立つ知識や技術
生き方 など

行動すること

啓発
ボランティア
取組提案 など

創ること

防災に役立つ物・仕組み
協力しあうネットワーク
災害に強い街や国 など



7月28日（日）～30日（火）

■被災地訪問

場所：宮城県多賀城市 など
参加：11校 生徒22名 教員11名
計33名（予定）

内容

- 宮城県多賀城高等学校との交流
- 現地での震災学習

9月10日（火）～11日（水）

■『世界津波の日』2019 高校生サミット in 北海道

場所：北海道札幌市
参加：5校 生徒11名 教員5名 計16名（予定）

内容

- 分科会
- 講演
- 全体協議 など



成果報告

10月27日（日）

高知県高校生津波サミット

場所：高知県立ふくし交流プラザ
参加対象：県内全ての高等学校 特別支援学校
60校 生徒200名 教員60名
防災関係者・行政関係者等 100名 計360名（予定）

内容

- 実践校の取組発表・意見交換
- 講演
- 全体協議 など

次年度の取組に反映

